

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社エム・ティ・エル

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																								
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有、実践している。	●		・経営陣が経営目標を掲げ、社員に共有、実践している。 ・定例会議で、経営方針の確認を行っている。									8	9														17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・コンプライアンスの重要性について社員教育を行い、法令を遵守する体制を整えている。																								16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・仕入、販売に関して取引業者には相見積もりを取るなど、不当な値引きがないように努めている。											10													16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・役員(代表取締役)が責任者となり、率先して社会・環境を意識した提案、取組みを行っている。																								16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・自社保有の特許、商標、意匠に関しては、特許事務所と契約し管理している。また、社員に対しては、勉強会などで教育を行っている。									8.2 8.3	9															
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・社外業務を禁止し、データ持ち出しを防いでいる。 ・個人情報、情報管理の重要性について周知徹底している。																								16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・営業活動の中で取引先からのニーズを聞き取り、それに応じた商品開発、対応を行っている。																						16		17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●						5					8		10			12	13	14	15	16	17						
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●													9			11		13.1								16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・事業承継のセミナーなどに参加している。											8	9													17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●				1	2			5				8					12	13	14	15	16	17					
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・雇用、昇進、福利厚生などの面で、性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別なく、平等に行うことを、各部署責任者、担当者周知している。 ・定期的な面談によりハラスメント、差別がないかの確認をしている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3										16.1 16.2 16.7					
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・月1回、安全会議を実施し、KY活動を通じ、事故0を継続している。 ・リフトや機械装置などの点検、整備を定期的実施している。				3				8.8																	
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・全従業員を正社員として雇用し、賃金テーブルに則った給与の支払いを行い、公正、平等な対応をしている。					5.5				8.5		10.2 10.3														
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・作業効率化による残業の減少、さらに有給休暇の取得を推進している。 ・家庭の行事等には積極的に参加し、休暇を取れる体制を整えている。				3	5.5				8.5 8.8		10.3														
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・入社後、安全講習の受講、必要な資格取得のための費用、休暇を付与している。					4	5.5			8	9															
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるように対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・機械導入により、効率化、省力化をはかり、従業員の身体的負荷の削減に取り組んでいる。 ・年1回の健康診断のほか、インフルエンザの予防接種を会社負担で行っている。				3					8															17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・性別などで差別のない昇進、人事を行っている。 ・定年退職(65歳)後の再雇用を行っている。				4.4	5.1 5.5				8.5		10.2 10.3												16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・ウェブ会議を導入し、社内外の打合せや商談、セミナーなどで利用している。 ・事務所内の定期的な換気を実施している。					3				8	9.1			11	12											
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●												8	9.1			11	12										
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●													8	9									12				

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社エム・ティ・エル

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・廃棄物に関しては、業者と契約し適切な処理を行っている。 ・報告が必要な産業廃棄物は、年1回自治体に報告している。			3.9		6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・安価な新電力に切替えコストを削減すると同時に、昼休みの消灯などこまめな節電に努めている。 ・事務所の照明は、すべてLEDに交換している。 ・【予定】簡易計算シートを用いてエネルギー使用量を把握する。(2022年12月)							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・【予定】簡易計算シートを用いてCO2排出量を把握し、排出の抑制に取り組む。(2022年12月)		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・ごみの分別を徹底している。 ・事業所及び社員の各活動において、廃プラやレジ袋の使用削減に努めている。						6.6									14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・ペーパーレス化を進め、裏紙利用などを行っている。										9.4		12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・社内で節水の呼びかけをしている。 ・蛇口に節水器具を設置している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生紙を利用した製品を優先して購入している。										9.4		12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●			1	2			6.4							12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●													11.6 11.7		13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●							6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●														12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●											9.4		11.2		13.1 13.3					
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社エム・ティ・エル

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。(様式第2号)

Table with columns for classification, No., check items, basic/challenge, specific actions, and 17 SDG target columns. Categories include Products/Services and Sustainable Society/Local Creation.

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。